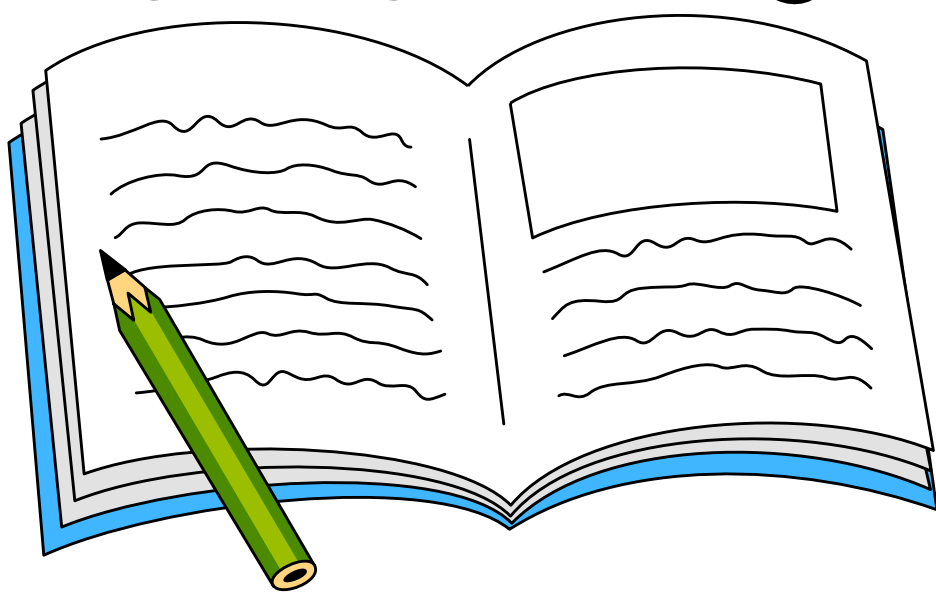
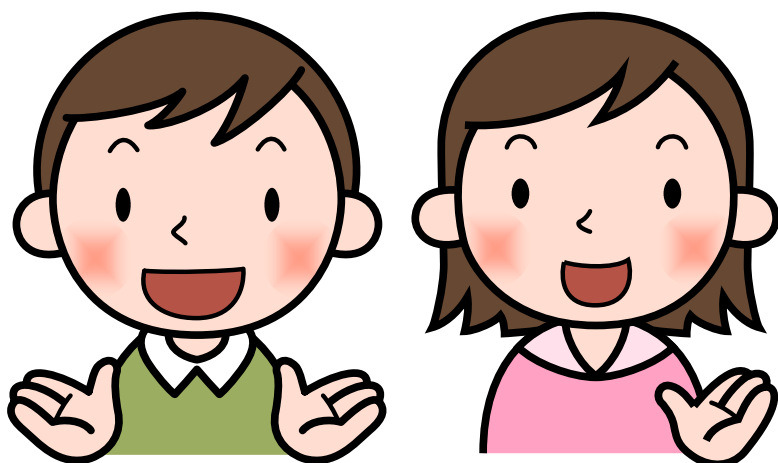


家庭学習 ハンドブック

自分で決めた目標(何つきー)に毎日こつこつと粘り強く取り組みましょう。

【本校独自の単位】10分間=1つきー



札幌市立月寒東小学校

「学び力」の育成に向けて
家庭での学習の習慣化を図る取組

家庭での学習への取り組み方は？

自分で目標を決める

自分で目標（1日何つきーに何回取り組むか）を決め、毎日その目標を達成できるように取り組むことが大切です。各学年で取り組んでほしい時間の目安を示していますが、あくまでも目安です。実現できない目標ではなく、実現可能な目標を設定することが大切です。

高学年であっても「3つきーに取り組む」と決めたら、その目標に取り組めばよいのです。もちろん学年を飛び越えて『〇つきー（上学年の時間の目安）』に取り組んでもよいのです。

目標をもつことで自ら進んで取り組むのです



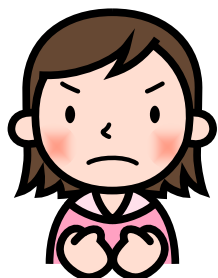
【取り組む時間の目安】

- 1年生…1つきー（10分）
- 2年生…2つきー（20分）
- 3年生…3つきー（30分）
- 4年生…4つきー（40分）
- 5年生…5つきー（50分）
- 6年生…6つきー（60分）



重要

「自分で目標を決める」と言っても、子ども任せではいけません。保護者がお子さんと一緒に「頑張れそうな目標」を考え、最終的に「子どもが自分で決める」ことがポイントです。



自分で課題を見付ける力も高めていきます

自主学習の割合を増やしていく

学年が上がるに連れて、「宿題（学校から与えられた学習課題やプリント）」に加え、取り組むべき学習内容を自分で考えて取り組む「自主学習」の割合を増やしていくようにします。

その日によって取り組む時間が変わるよりも、自分で決めた目標の実現に向けて毎日粘り強く取り組み続けることが大切です。



保護者のご協力も必要です

保護者のかかわりとしては、朝や夜の短い時間でも、お子さんがその日に家庭での学習に取り組んだ内容を確認したり、頑張ったことを褒めたりしていただくことが重要です。

子どものやる気を引き出すかわりが…



お子さんが『記録カード』に「その日に取り組んだ学習時間（何つきーか）」を毎日記入していきますので、そのカードにも目を通して頑張りをお褒めいただければ幸いです。

【家庭での約束を決める】

例えば、「家庭での学習」を終わらせてからゲームの時間にするなどの約束を決めます。

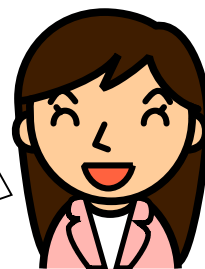
1年生の家庭での学習のポイント

1年生の発達の特徴は？

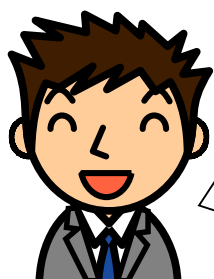
1年生は、次のような発達の特徴があるので、その特徴に合った学習の在り方が大切です。

- いろいろなことに興味をもち、何でも知りがたがっています。
- 一人で家庭学習をやり切らせるためには、家族の手助けが必要不可欠です。
- 成長に個人差が見られます。(他の子どもと違って当たり前です。) 頑張ったことをほめてほしいと思っています。

低学年は「**大人と一緒に**」が基本です



お子さんと一緒に「何をすればよいのか」と**取り組む時間**を決めて、**一定時間集中して取り組む習慣**を身に付けるようにすることが大切です。



家庭での学習を通して**粘り強さ**を高めます

日記を書くポイント

楽しかったことやうれしかったことを素直に自分の言葉で書くことが大切です。

学校の主な学習内容は？

学校では、次のような内容を学習します。

- ひらがな、カタカナ、80字の漢字を学習する。
- 生活と結び付いた学習が多く、具体物を使ったり実際に体験したりしながら学ぶ。
- 繰り返し練習することによって、力の付く学習内容がたくさんある。
- 「鉛筆を正しく持つ」「明日の学習準備をする」「整理整頓する(持ち物の管理をする)」は、学習の基本である。

こんな家庭での学習を…

次のような内容に取り組むことが考えられます。

【国語】

- 「あいうえお」の口形に注意し、句読点に気を付けて大きな声ではっきり読む。
- 「ひらがな、カタカナ、漢字」を、とめ、はね、はらいに気を付けて丁寧にゆっくり書く。
- 本をたくさん読む。(読み聞かせを含む。)

【算数】

- 10の合成、10の分解がスムーズにできるようにする。
- 2ケタのたし算やひき算の計算をする。
- 数の大小がわかり、数直線に表す。
- 日常生活の中で、時刻が読めるようにする。

保護者の「**ほめて励ます**」関わりが大切です



【その他】

- 身近にある物を使って工作を作ったり、想像したことを絵で表したりする。
- 興味のあることを図鑑などで調べる。
- 鍵盤ハーモニカを演奏する。
- なわとびの技に挑戦する。

2年生の家庭での学習のポイント

2年生の発達の特徴は？

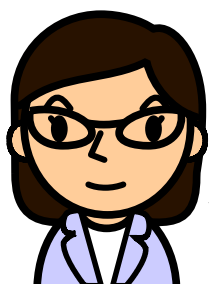
2年生は、次のような発達の特徴があるので、その特徴に合った学習の在り方が大切です。

- 1年間の学校生活の流れを経験し、見通しがもてるようになっていきます。
- できることは自分からしたりします。自分のことは自分でする習慣を付けるのにより時期です。
- 正しい鉛筆の持ち方はこの時期までに身に付けさせることが大切です。

少しずつ自分で取り組むようにすることが…



お子さんと一緒に「何をすればよいのか」と取り組む時間を決めて、自分で決めたことをやり抜く習慣をつけることが大切です。



粘り強く取り組む力を高めることが大切です

学校の主な学習内容は？

学校では、次のような内容を学習します。

- 160字の漢字、かけ算の九九、長さの単位、三角形・四角形について学習する。
- 質問したり質問に答えたり、グループで話し合ったりまとめたりする学習が増えてくる。
- 繰り返し学習することで、身に付く学習内容がたくさんある。
- 学ぶ力の土台となる「返事やあいさつをする」「はきものを揃える」「時間を守る」ことの定着を図る。

日記を書くポイント

質問しながら子どもの気付きを広げるようなアドバイスが重要です。

こんな家庭での学習を…

次のような内容に取り組むことが考えられます。

【国語】

- 姿勢や口形、声の大きさや速さに注意して、はっきりした発音で読む。
- 漢字を熟語にして書いたり、送り仮名を付けて書いたりする。
- 親子で本を読んだり本について話をしたりすることで、本への関心を高める。

【算数】

- たし算やひき算の筆算やかけ算の九九を練習する。
- 間違えた問題は、必ずもう一度やり直す習慣を付けるようにする。

保護者の「ほめて励ます」関わりが大切です



【その他】

- 身近な出来事で不思議に思ったことを調べる。
- 身近にある物を使って工作を作ったり、絵を描いたりする。
- 鍵盤ハーモニカを演奏する。
- なわとびの技に挑戦する。

3・4年生の家庭での学習のポイント

3・4年生の発達の特徴は？

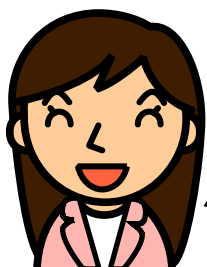
中学年は、次のような発達の特徴があるので、その特徴に合った学習の在り方が大切です。

- 好奇心が旺盛で、行動範囲が広がります。
- 自立心が芽生え、自分でやってみようとするものが多くなりますが、まだ手助けは必要です。
- みんなと行動することを好むとともに、口答えや反抗が少しずつ見られるように…。
- 認めてほめると自信をもちます。

1・2年生での学習の習慣が役立ちます



30～40分間は集中して学習に取り組む力を高めま
す。ただし、子どもが自分で
目標（学習時間）をもち、やり
ぬくことが基本です。



自分で計画を立てて取り組むようにします

学校の主な学習内容は？

学校では、次のような内容を学習します。

- 「生活科」がなくなり、「社会」「理科」や「総合的な学習」が始まり、学習の内容が大きく広がる。
- 資料集や地図帳、国語辞典や漢字辞典などを使い、自分で調べる学習が多くなる。
- 新出漢字は、3・4年生とも200字である。
- 算数では、分数や小数などの少しずつ抽象的な内容を学ぶ。
- 四則計算（ $+$ ・ $-$ ・ \times ・ \div ）の基礎・基本を学ぶ。

自主学習を始める時期

言葉の意味調べ、計算練習、社会や理科の復習などから始めてみましょう。

こんな家庭での学習を…

次のような内容に取り組むことが考えられます。

【国語】

- 毎日一回は声に出して読む。何日かたつとすらすら読めて会話文にも気持ちがこもってくる。
- 漢字がへんやつくりなどから構成されていることを理解し、正しく書けるようにする。

【算数】

- 筆算では位をそろえて書き、手順を確かめながら正確に、次第に早くできるようにする。
- 他の単位への換算ができるようにする。

【社会】

- 地図帳で都市の位置や県名を確かめたり、地図記号を調べたりする。

興味をもった事柄・出来事について調べます



【理科】

- 学習した内容を振り返り、さらに疑問に思ったことを調べてまとめる。

【その他】

- 簡単な英語の語句を聞き取ったり、話したりする。
- リコーダーを演奏する。

5・6年生の家庭での学習のポイント

5・6年生の発達の特徴は？

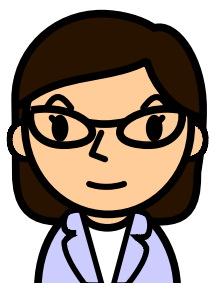
高学年は、次のような発達の特徴があるので、その特徴に合った学習の在り方が大切です。

- 一人前に接してもらっているか、大切にさせているか等、大人の評価が気になります。
- 自分を客観的に見つめたり、友達と自分を比べたりするようになります。
- 考える力も大人並みになり、時には大人への反抗も見られます。
- 得意な教科と苦手な教科を意識し始めます。

焦らず10
～20分間
から始めて
もOKです



50～60分間は集中して学習に取り組む力を高めます。ただし、子どもが自分で目標（学習時間）をもち、やりぬくことが基本です。



見通しをもち
计划的に
取り組むよ
うにします

学校の主な学習内容は？

学校では、次のような内容を学習します。

- どの教科も学習内容が多くなる。
- 家庭科や外国語の学習が始まる。
- 新出漢字は、5年生で185字、6年生で180字である。
- 筋道を立てて論理的に考えたり、抽象的なものの見方をしたりすることが求められる。
- 自分で課題を見付け、解決していくことのおもしろさを経験させ、「学び方」や「ものの考え方」を育てる。

自主学習に取り組む

好きな学習・得意な学習から始め、毎日取り組むことが大切です。

こんな家庭での学習を…

次のような内容に取り組むことが考えられます。

【国語】

- 詩や俳句、短歌などを暗唱したり朗読したりする。
- 漢字の構成や字形を意識して練習する。

【算数】

- 定規やコンパスを使って正しい図形を描けるようにする。
- 問題の内容を簡単な図に表してから、式を立てる習慣をつくる。

【社会・理科】

- テーマを決めて、資料集・百科事典・インターネット等で調べてノートにまとめる。

もっと知り
たいことを
調べてまと
めると…



【外国語】

- 簡単な英語の語句を聞き取ったり話したり、読んだり書いたりする。

【その他】

- 家庭科で学習した内容を振り返り、生活をよりよくする実践方法を考え、レポートにまとめる。

「家庭での学習」記録カード



かてい
がつ
4月

ねん くみ なまえ
3年2組 名前

○○ ○○

もくひょう
目標

3
つっきー

1日に何つ
つっきーに取
り組むのか
を決めます

○自分で決めた目標に毎日(土日を
のぞく)取り組もう。
○目標よりたくさん取り組んでもよい。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
3 つっきー	3 つっきー	5 つっきー	3 つっきー	2 つっきー	3 つっきー	2 つっきー
	8	9	10	11	12	13
3 つっきー	3 つっきー	4 つっきー	6 つっきー	3 つっきー	2 つっきー	3 つっきー
14	15	16	17	18	19	20
0	2 つっきー	3 つっきー	3 つっきー	5 つっきー	1 つっきー	
21	22	23	24	25	26	27
2 つっきー	6 つっきー	2 つっきー	3 つっきー	3 つっきー		
28	29	30	31	今月の合計は		
1 つっきー	3 つっきー	3 つっきー	3 つっきー	つっきー		

3つっきー
勉強したら
「3」と書き
ます

目標の3つ
つっきー以上
なら色がぬ
れます

目標にとど
かなかったので色をぬ
れません

土日は少し
でも取り組
んだら色が
ぬれます

計算して
書きます

つっきーの
おきて

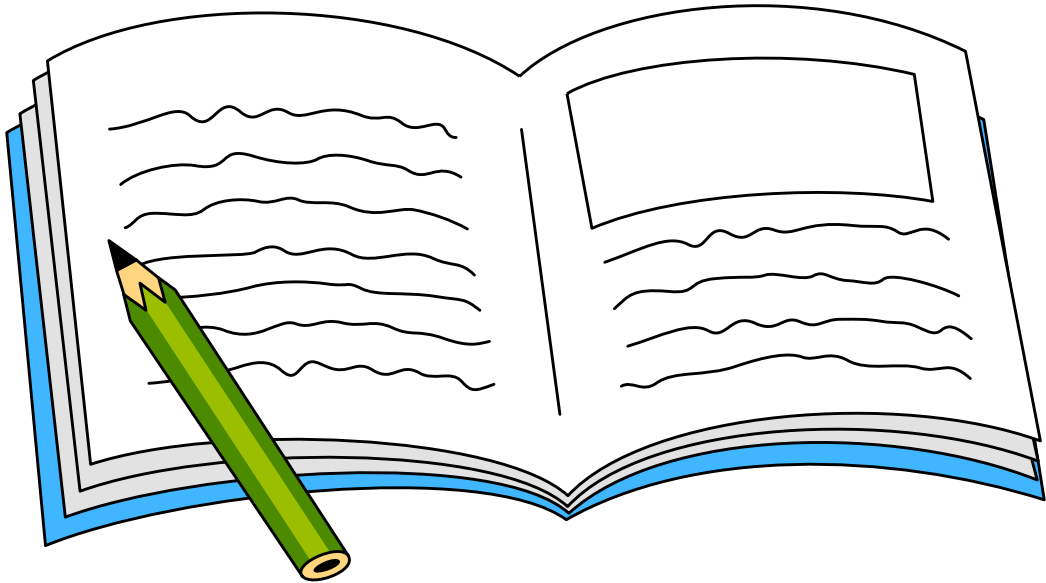
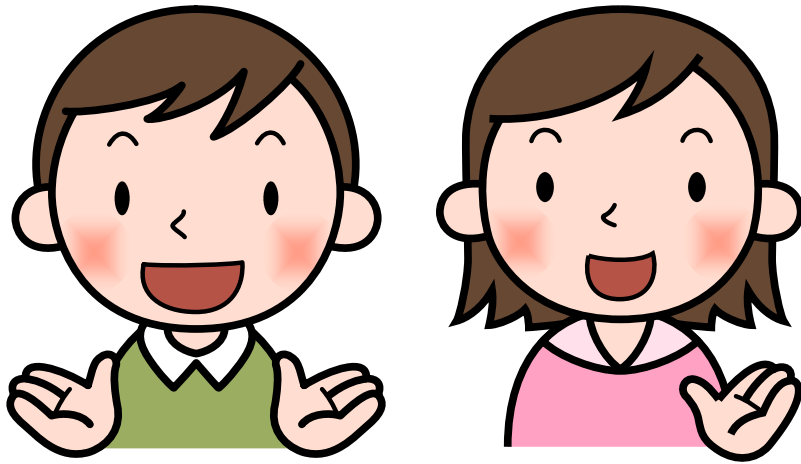
- その日に取り組んだ時間(1つっきー=10分間)を記録する。
- 目標の「つっきー」をやりとげたときは、その日の四角の中に好きな色をぬることができる。
- 土日にも「家庭での学習」に取り組んだときは、取り組んだ時間を記録する。(土日は、少しでも取り組んだら色をぬることができる。)
- 達成することがむずかしい目標を決めた場合、変えることができる。

◎このカードは、5月1日(木)に学校に持って来てください。



資料編

お子さんと一緒に「頑張れそうな目標」を考え、最終的に「子どもが自分で決める」ための参考にしてください。



札幌市立月寒東小学校

1年生・2年生 基本的な学習習慣をしっかりと身につける

☆「育ち」や「学び」の特徴

- ・「やったね」「よくできたね」という、周りのほめ言葉が、すばらしい意欲を生み出します。
- ・一人で学習内容を決めることは、まだ難しいです。家族の手伝いが欠かせません。
- ・いろいろなことに興味関心をもち、何でも知りたがる時期です。家族みんなで教えること、調べる手伝いを積極的に行いましょう。
- ・「早寝・早起き」「好き嫌いせずしっかりと朝食を食べる」「朝の排便」「正しい姿勢で座る」などの基本的な生活習慣が身に付くと、学習内容も身に付いてきます。
- ・家庭で子どもに出来る仕事を与えましょう。家族の一員としての自覚が育つとともに、学習に必要な持続力・集中力・根気などが育ちます。 ◎家庭学習のポイント

一緒にいてやる気をおこす！

☆学習内容の特色

- ・「読み・書き・計算」など、基礎・基本的な学習が始まります。
- ・生活と結び付いた学習が多く、具体物を使ったり、実際に体験したりします。
- ・繰り返し練習することで、力の付く学習内容がたくさんあります。
- ・「鉛筆を正しく持つ」、「明日の学習の準備をする」、「鉛筆を削る」、「整理整頓をする」も基本となる学習です。



☆学年で身に付けたい力

習慣づけの1年生	何事にも挑戦する2年生
・鉛筆を正しく持って字が書ける。 線を引くことができる。	・順序よく話をするができる。
・ひらがなやカタカナが読め、書くことができる。	・かけ算九九がすらすら言え、筆算が速く正確にできる。
・助詞「を、へ、に、は」を使い分けて文章を書くことができる。	・決められた長さの直線を、定規を使って正確に引くことができる。
・たし算やひき算が正確にできる。	・時計を見て、時刻がわかる。
・短い詩を暗唱することができる。	・短い詩や物語を暗唱することができる。
・学校の周りの様子がわかる。	・地域の様子がわかる。
・学習する漢字がすべて読めて、8割以上の漢字を書くことができる。	



3年生・4年生

自ら机に向かう姿勢を育てる



☆「育ち」や「学び」の特徴

- 自立心が芽生え、自分でやろうとすることが多くなりますが、まだ手助けが必要です。
- 好奇心が旺盛で、行動範囲も広がります。
- 家族の温かい言葉や励ましが、やる気を起こします。
- みんなと行動することを好むとともに、口答えや反抗が少しずつ見られるようになります。
- 家庭でできる仕事も増えます。子どもが「やりたい!」と思う料理や掃除、裁縫などの仕事やお手伝いをどんどんさせてあげましょう。「ありがとう」の言葉が子どもにとって、一番の喜びです。

☆学習内容の特色

- 総合的な学習や社会や理科、音楽ではリコーダーの学習が始まり、学習範囲も大きく広がります。
- 資料集や地図帳、辞典を使い調べ学習をすることが多くなります。
- 新しい漢字をたくさん習います。
- 算数では分数や小数を学び、数の概念が広がるとともに、少しずつ抽象的な内容を学び始めます。
- 四則演算（ $+$ ・ $-$ ・ \times ・ \div ）の基礎基本を徹底して学びます。



◎家庭学習のポイント

認めて、ほめて、自信をつける

☆学年で身に付けたい力

やりきる力をつける3年生	自分で考え始める4年生
• 主語と述語の意味が分かり、筋道を立てて話したり書いたりすることができる。	• 国語辞典や漢字辞典を使って、意味を調べることができる。
• かけ算やわり算など、正しい手順で計算ができる。そろばんを使って計算ができる。	• 文と文のつながりを考えて、指示語や接続語を使うことができる。
• 量りを使って、重さが読める。	• わり算の筆算や何倍といった問題を解くことができる。
• 正しい指遣いとタンキングでリコーダーを演奏することができる。	• コンパスや分度器を正しく使うことができる。
• 毛筆で横画・縦画を正しく書くことができる。	• ローマ字を適切に読み、書くことができる。
• 学習する漢字がすべて読めて、8割以上の漢字を書くことができる。	

5年生・6年生 自ら計画を立て、自力で学習を進める

☆「育ち」や「学び」の特徴

- ・自分が認められているか、大切にされているかなど、周囲の評価が気になります。
- ・自分を客観的に見つめたり、自分と友達を比べたりするようになります。
- ・考える力、言語に関する知識も豊かになり、大人への反論も見られるようになります。
- ・小学校の学習のまとめとして、中学校につながる大切な学年です。
- ・得意な教科と苦手な教科を意識し始めます。
- ・先生や家族のアドバイスにより、学習に対する意欲や関心が大きく左右されます。
- ・家族の一員として、家族を助けようと進んで仕事に取り組むことができます。

☆学習内容の特色

- ・家庭科の学習が始まり、衣食住の基礎を学びます。
- ・保健の学習では、自分の心身について学びます。
- ・学習内容が多くなると共に、外国語活動や世界に目を向けた学習もします。
- ・筋道を立てて考える論理的な思考が必要になり、抽象的な内容の問題が多くなります。
- ・自分で課題を見つけ、解決していく問題解決的な学習が多くなります。
- ・自ら学ぶことのおもしろさや楽しさを経験し、「学び方」や学んだことを「活用する力」をつけます。



◎家庭学習のポイント

見守って・伸ばす

☆学年で身に付けたい力

学力の差がつく5年生	将来のめざす自分を考える6年生
・読書を通して、考えを広げたり、深めたりすることができる。	・歴史に残る古文を暗唱することができる。
・相手の意図をつかみながら聞き、計画的に話し合うことができる。	・目的や意図に応じ、考えたことなどを文章全体の構成を工夫して書くことができる。
・分数や小数の計算の意味が分かり、正確に計算することができる。	・資料を提示して説明したり、表現を工夫したりして伝えたりすることができる。
・割合や百分率を使った問題を解くことができる。	・整数・分数・小数の四則演算が正しくできる。
・47都道府県の位置が分かり、正しく言うことができる。	・歴史上の人物や出来事について、説明することができる。
・外国語活動を楽しむことができる。	・憲法や政治の仕組みや世界の主な国々の位置が分かる。
・学習する漢字がすべて読めて、8割以上の漢字を書くことができる。	

九九の計算をしよう

	3	5	9	1	6	7	2	8	4
2									
8									
4									
7									
3									
6									
9									
1									
5									
かかった時間	分	びょう							
正かいの数		もん							

自分で表を作って挑戦する。終わったら、必ず〇付けする。

日本国憲法の三つの原則

原則その1ー

意味 日本の _____ をどう進めるかという方針を決めるのは _____ であるという原則。国の政治の主役は _____ である。

例・国の政治を行う国会議員は、
の _____ によって決められる。
・最高裁判所の _____ には、国民しん査が行われる。

原則その2ー

意味 _____ をせず、世界の _____ のために努力していこうという原則。

例・非核 _____ 宣言をしている市町村がある。
・世界でただ一つのみばく国として、
_____ への願いを世界に発信している。

原則その3ー

意味 人が生まれながらに持っている、
_____ で _____ に生きる権利を、大切にしようという原則。

例・国民は、_____ で文化的な最低限度の生活をする権利がある。
・国民には _____ を受ける権利がある。

ただ資料を見ながら書き写すだけではなく、穴埋め問題のように取り組む。

電じしゃくについてのまとめ

エナメル線 スイッチ

- _____ にエナメル線をまきつけたものを _____ という。
- _____ に電気を流すと _____ になる。これを _____ という。
- 電じしゃくの、ものを引きつける力を強くする方法を、2つ書きましょう。
- 電じしゃくの性質が使われているものの例

その日の学校のノートをもとに、穴埋め問題のように取り組む。

どれも、教科書やノートがあれば、自分の力で取り組むことが可能です。自分が好きな事や得意なことばかりではなく、苦手な事に取り組んで克服することが大事です。また、やりっぱなしではなく、すぐに〇付けをして、確認することがポイントです。

身近にあるものを対象にした学習

4月30日(日) 雲の様子から天気を予想する

4月29日(土)		
	午前10時	午後2時
天気	晴れ	晴れ
雲の量	2	6
雲の色	白	うすいはい色
雲の形	すじのような形	わたのような形
雲の動き	東にゆっくり動いている	東にゆっくり動いている
予想	午後には雲が増えたので、明日はくもりか雨になると思う。	
4月30日(日)		
	午前10時	午後2時
天気	雨	くもり
雲の量	10	9
雲の色	こいはい色	うすいはい色
雲の形	空をおおっている	わたのような形
雲の動き	動かない	東に速く動いている
結果	予想どおり、朝から曇りまで雨だった。	
大切!	雲の量が0へ8の時を晴れ、9へ10の時をくもりとする。	

雲の量から天気をバッチリ予想できたね!

2月25日(月) 晴れ

ピザの生地を作ってみよう

・材料

強力こ	250g	はくかこ	50g
しお	小さじ1/2	ドライイースト	3g
オリーブオイル	小さじ1	ぬるま湯	150g

生地をこねて、丸めました。あたたかい場所に1時間おいて発酵させました。

	生地の重さ	生地の直径
発酵前	455g	9.5cm
発酵後	455g	13.5cm

・重さは1gへった。
・大きさはだいぶ大きくなった。

・どうしてふくらんだのか
空気が入って大きくなったんだと思います。
生地のさわわりごこちは、スベスベして、やわらかかったです。

かんざつしたことがわかりやすくまとまっているね!

11月5日(木) 晴れ

お米をたいてみました

- ① お米1カップ
お米をといで、水に30分ひたしました。
- ② ふえました。まだかたいです。
カップ1はいの水をくわえて、すいはんきでたきました。
- ③ ごはんになりました。


かたかたのお米が、やわらかくなって、たくさんふえて、うれしかったです。

お米がどうやってごはんになるのかよくかんざつしたね。

対象をはっきりさせて、じっくり観察する。気が付いたことや行ったことを、相手に伝えるようにまとめる。見やすくまとめる。などといったことは、様々な教科で必要な力です。

3/31(日) 晴

3月のハナミズキ



・遠くから見ると、冬の間と同じように、茶色の枝だけになって、かかっているように見える。
・近づいてよく見ると、枝の先は、つぼみのようなものが見える。
・枝の先の方は、よく見るとうす緑がかった色で、ピンク色に見えるところもある。

・つぼみは2種類ある。
右・丸くふくらんで、つぶつぶしたものが集まっている。
左・とがった小さな葉が3枚くらい出ている。

新しい季節のはじまりだね。

低学年のうち、おうちの方のアドバイスやお手伝いが必要な場合もあるかもしれません。

一緒に取り組んだものをヒントに、少しずつ自分で取り組めるようにご家庭でも声をかけてあげてください。

画像は、<http://homework-recipe.com/>から引用させていただきました。

このサイトには自学のヒントがたくさんあります。一度、ご覧になってみてください。